

1	予算事業名	空家住宅管理事業		担当課	都市建設課		
2	総合戦略の位置付け	基本目標	4 時代に合った町をつくり広域連携を強化する				
		具体的な施策	(5) 空き地・空き家対策				
		具体的な事業	① 空き地や空き家の把握と管理対策の強化				
		掲載ページ	26 頁				
3	事業概要	町の安心安全面から、空き地や空き家の適正な管理が求められている。また、空き家については、有効活用が全国的に広がっていることから、(仮称)空き家対策等基本計画を策定し、空き地・空き家の実態を把握するとともに、関係条例を整備し、空き家問題の解消に取り組む。					
4	事業年度	平成28年度～平成31年度					
5	取組実績と今後の予定	27年度実績					
		28年度実績	・ 空き家住宅状況調査実施 空き家の所在地の洗い出しを行う必要があることから空き家の位置情報を取得。 (決算額498,960円)				
		29年度実績	・ 推進体制構築：空き家対策の推進体制を構築。 ・ 空き家実態調査、意向調査の実施 現地調査、管理意向調査を行い、空家対策の推進の基礎とするための作業及び実態調査、意向調査結果を得たデータを地図情報で利用できるようなデータを取り込みデータベースを構築。 (決算額5,102,568円)				
		30年度実施	・ 空家等対策協議会の開催 (1回 報酬費28千円) ・ 横芝光町空家等対策計画(素案)の検討 町内の空き家の実態から管理指導、除却、利活用に関する計画の策定に向けた検討を行う。 ・ 空き家データベースの更新を行う。(2件 空き家意向調査返信郵送料1千円)				
		31年度実績	・ 空家等対策協議会の開催(5回/年 報酬費210千円) ・ 横芝光町空家等対策計画の策定 町内の空き家の実態から管理指導、除却、利活用に関する計画を策定する。 ・ 空家住宅活用調査アンケート調査を実施する。(印刷・通信運搬費75千円) 国交省のモデル事業である全国版空家バンクの活用にあたり、登録の意向及び情報収集を行う。 ・ 空き家対策の実施(計画に基づき空き家対策を実施及び空き家データベースの更新を行う。)				
6	事業費	年度	計画(千円)		実績(千円)		
			事業費	うち特定財源	事業費	うち特定財源	
		⑳				0	
		㉑	606	303	499	249	推進
		㉒	9,062	4,531	5,103	2,551	推進
		㉓	468	234	28	14	推進
		㉔	294	147	54	29	基金
計	10,430	5,215	5684	2,843			
7	重要業績評価指標(KPI)	年度	目標1	空き家の把握【100%】	目標2	空き家条例【1条例】	
			計画	実績	計画	実績	
		㉕					
		㉖					
		㉗	100	100			
		㉘			1	0	
		計	100 %	100 %	1 条例	0 条例	
			進捗率	100 %	進捗率	0 %	
確認方法	空き家に対する全棟調査により実態を把握した成果の作成		空き家条例を制定し、空き家対策を行う				

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議
			評価年月日	平成28年7月15日
			事業の評価	実績が無いため評価を行わない
			外部有識者からの意見	空き家バンクについて調査検討を進めること
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議
			評価年月日	平成28年8月2日
			今後の方針	事業の継続
			今後の方針の理由	事業を開始したばかりなので今後の実績により判断する
			計画変更の必要性	無
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議
			評価年月日	平成29年7月10日
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった
			外部有識者からの意見	町の中心地にも空き家が目立ようになってきた。安心・安全面から早急な対策が必要である。特区の活用などの検討を進めてほしい
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議
			評価年月日	平成29年8月16日
			今後の方針	事業の継続
			今後の方針の理由	空家の把握と、条例整備を早急に進める
			計画変更の必要性	無
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議
			評価年月日	平成30年7月9日
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった
			外部有識者からの意見	特になし
		6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議
			評価年月日	平成30年8月1日
			今後の方針	継続
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める
			計画変更の必要性	無
		7	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議
評価年月日	令和元年7月1日			
事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった			
外部有識者からの意見	更なる事業の推進を依頼する			
8	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議		
	評価年月日	令和元年8月1日		
	今後の方針	継続		
	今後の方針の理由	今後も計画どおり進める		
	計画変更の必要性	無		
9	備考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議		
		評価：総合戦略のK P I 達成に有効であった 意見：空き家の実態調査を再度実施し、移住施策との連携を図って進める必要がある		
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議		
		今後の方針：継続 意見を踏まえ、今後も計画どおり進める		